

城崎国際アートセンター 平成 27 年度レジデント・アーティスト公募プログラム

(H26. 11. 1 現在)

No.	期間(予定)	種別	国名	滞在アーティスト	内 容	特記事項
1	H27 7月上旬～ (約2週間) ※調整中	ダンス	日本、 オーストラ リア	・ゆみうみうまれ ・リザ・マナロ ほか 計4人	・オーストラリア在住のゆみうみうまれ（パフ ォーミング・アーティスト、振付家）とリザ・ マナロ（ヴィジュアル・アーティスト）によ る、新作“ミラー・イズ・ユアセルフ”（仮称） 制作	・日本とフィリピンでの滞在制作を 予定。
2	H27 7月中旬～ 下旬 (約2週間)	ダンス	日本、 スウェーデ ン	・児玉北斗 ・木田真理子 ・藤本隆行 ・平野みどり(Mimicof) 計4人	・児玉北斗（スウェーデン王立バレエ所属）と 木田真理子、藤本隆行（照明デザイナー）、平 野みどり（Mimicof・作曲家）による、2016年 公演（予定）のコラボレーション作品の第一 期滞在制作・トライアル（試演） ・全員で共有したテーマ、アイデアを基に、各 自が準備したマテリアル（素材）を城崎で融 合させ、机上で考えただけでは無い直観を重 視した作品を形作っていく。	・滞在制作の最後には 30 分程度の 作品形式にして、ワークインプロ グラス（制作途中の上演）として 公開。 【注目】 木田真理子氏は 2014 年ダンス・ブ ノワ賞（バレエ界で最も権威ある賞 のひとつ）を日本人として初めて受 賞。
3	調整中	演劇	日本、 香港	・川口智子(演出)ほか 日本 10 人 ・香港 10 人 計 20 人	・東京と香港の若手アーティストによる作品「絶 対飛行機」リハーサル。 ・現代演劇、コンテンポラリーダンス、舞踏、 現代音楽、広東オペラのアーティストたちが、 それぞれの表現方法を用いて、それぞれの母 語での対話に取り組む作品。	・「絶対飛行機」は、2001年9月 11日同時多発テロ、2003年3月 のイラク侵攻を受けて、佐藤信 ^{まこと} （演出家・劇作家）が、2003年 に発表した戯曲（2003年劇団黒 テント初演）。

城崎国際アートセンター 平成 27 年度レジデント・アーティスト公募プログラム

(H26. 11. 1 現在)

No.	期間(予定)	種別	国名	滞在アーティスト	内 容	特記事項
4	H 27. 9 月 上旬～中旬 (約 2 週間)	ダンス	日本、 フランス、 サモア	・レジーヌ・ショピノ ・富田大介 (大阪大学 大学院国際公共政策 研究科 稲盛財団寄 附講座 特任講師) ほか 計 12 人	・ 2013 年に大阪大学芸術祭の一環として実施し た「PACIFIKMELTINGPOT / In Situ Osaka」を AIR の意義の一つである「地域性」を思慮し、 滞在制作する。 ・ フランスの振付家レジーヌ・ショピノと協同。 サモア、クック、カナック族など、口頭伝承 が残る太平洋諸地域のアーティストや日本の 古層を見つめる踊り手が、音と声と身体を媒 体に新たな共生の技法を探る。	次の催しを予定。 ・ ワークショップ ・ 試演会 ・ カナックやサモアのアーティ ストが作る料理を囲んでの交流 会 【注目】 フランスのダンス界大御所の来日 プロジェクト。
5	調整中	演劇	日本、 タイ	・ 篠田千明 ほか 計 11 人	・ 2015 年秋発表予定の篠田 ^{チハル} 千明新作演劇公演に 向けた創作合宿。 ・ 「演劇とは何か」という問いへのアプローチを さまざまなテーマ設定やワークショップ実施 等を通じて、出演者を含む創作チーム全員で 共有し、意見を交換しあいながら深めていく。	次の催しを予定。 ・ 古代ギリシャ悲劇の様式に倣っ た試演会 ・ 内部ワークショップ ・ 同時期に滞在しているアーティ ストおよび関係者、市民との交 流ワークショップ
6	H27. 12 月上 旬～H28. 1 月下旬 (約 1 カ月半)	ダンス	日本	・ 白井 ^{つよし} 剛 ほか 計 10 人	・ 音楽に重点をおいた新しい身体パフォー マンスの作品の滞在制作。 ・ 白井 剛 (ダンサー、振付家)、中川賢一 (ピ アニスト、指揮者) を起用。	・ 平成 27 年度の公募レジデンスの 中で滞在期間最長。 【注目】 日本のコンテンポラリーダンス界 をリードし続けるダンサーの新作 滞在制作。

城崎国際アートセンター 平成 27 年度レジデント・アーティスト公募プログラム

(H26. 11. 1 現在)

7	H28 1 月 下 旬 (4 日 間)	人形劇	日本	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局：人形劇団ク ラルテ ・佐藤 結^{ゆい} ほか <p style="text-align: right;">計 5 人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全国児童・青少年演劇協議会（略称：全児演） が、児童・青少年演劇に携わる劇団・個人（プロ・アマチュアとも）演劇教育に取り組む教師などを中心に、例年 1 月に行う総会を城崎で開催。 ・勉強や情報交換と交流を兼ねる。 	
8	2 月中旬 ※調整中	ダンス	日本、 オーストラ リア、韓国	<ul style="list-style-type: none"> ・太田奈緒美 ・シアター・ノトル ・マデリン・フリン ・ティム・ハンフリー <p style="text-align: right;">ほか</p> <p style="text-align: right;">計 6 人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・太田奈緒美（オーストラリア在住の日本人ヴィジュアル・アーティスト）と、シアター・ノトル(韓国)、マデリン・フリン（オーストラリア）、ティム・ハンフリー（オーストラリア）による「足湯プロジェクト」の滞在制作。 ・日本の伝統的な「癒し」と人間の身体的なコンディションを広くとらえ、創作に結び付ける。 	